



(財)財務会計基準機構会員



平成19年7月13日

各位

本社所在地 広島県福山市南松永町四丁目1番48号
 会社名 株式会社オービス
 代表者 代表取締役社長 御興 岩男
 (コード番号: 7827)
 問合せ先 取締役管理部長 梅田 孝史
 電話番号 084-934-2621
 (URL <http://www.orvis.co.jp>)

修正後発事象の発生に伴う平成19年10月期中間決算短信の修正について

平成19年6月15日に公表いたしました「平成19年10月期中間決算短信」について、下記の理由に基づき修正いたします。

記

1 修正理由

平成19年6月18日に公表いたしました「子会社(株式会社パル)の固定資産の譲渡及び特別損失の発生に関するお知らせ」に記載のとおり、ゴルフ場部門における相乗効果を図るため、ゴルフ場付属宿泊施設として「中須ロイヤルホテル」を営業してまいりましたが、その相乗効果が将来にわたって見込めないとの判断をし、早期に売却してゴルフ場全体としての収益及びキャッシュ・フローの改善(年間約25百万円)を優先することとし、多額の売却損が発生することにはなりますが、ホテル設備の将来キャッシュ・フローを勘案した価額40百万円で同宿泊施設を譲渡することを同日開催の子会社の取締役会において決議いたしました。

この決議に伴い多額の固定資産売却損が発生することとなったため、監査法人と協議・検討の結果、売却時に発生が見込まれる損失相当額(1億8百万円)の減損処理を修正後発事象として平成19年4月中間期中間連結財務諸表に反映させることといたしました。

これにより、中間連結決算における特別損失の減損損失計上額は1億8百万円(修正前1百万円)、税金等調整前中間純利益は2億10百万円(修正前3億18百万円)、中間純利益は43百万円(修正前1億51百万円)となりました。

2 今後の見通し

連結業績予想に関しましては、主業の木材事業が好調であること等、他の要素と合わせて算定中でありますので、今後、今期の業績予想に変更が生じる場合には、すみやかにご報告いたします。

3 修正内容

1. 「平成19年10月期中間決算短信」

① 「1. 19年4月中間期の連結業績(1) 連結経営成績」の19年4月中間期(1ページ)

<修正前>		<修正後>	
中間(当期)純利益	151百万円	中間(当期)純利益	43百万円
(対前年中間期増減率)	18.2%	(対前年中間期増減率)	△ 66.4%
1株当たり中間(当期)純利益	87円41銭	1株当たり中間(当期)純利益	24円88銭

② 「1. 19年4月中間期の連結業績(2) 連結財政状態」の19年4月中間期(1ページ)

<修正前>		<修正後>	
総資産	11,770百万円	総資産	11,662百万円
純資産	3,491百万円	純資産	3,383百万円
自己資本比率	29.7%	自己資本比率	29.0%
1株当たり純資産	2,016円38銭	1株当たり純資産	1,953円84銭
(参考)自己資本 19年4月中間期	3,491百万円	(参考)自己資本 19年4月中間期	3,383百万円

2. 「平成19年10月期中間決算短信添付資料」

① 「1 経営成績(1) 経営成績に関する分析」(3ページ)

<修正前>	<修正後>
中間純利益は1億51百万円(前年同期比118.2%)となりました。	また、特別損失において、減損損失や固定資産売却損を計上し、中間純利益は43百万円(前年同期比33.6%)となりました。

②「1 経営成績 (2) 財政状態に関する分析」(5ページ)

＜修正前＞	＜修正後＞
有形固定資産は3億3百万円増の56億73百万円となり、資産合計は12億31百万円増の117億70百万円となりました。	有形固定資産は1億94百万円増の55億65百万円となり、資産合計は11億22百万円増の116億62百万円となりました。
＜中略＞	＜中略＞
純資産につきましては、中間純利益1億51百万円により利益剰余金が増加し、その結果純資産は1億7百万円増の34億91百万円となりました。 (営業活動によるキャッシュ・フロー) 税金等調整前中間純利益3億18百万円及び減価償却費1億79百万円	純資産につきましては、中間純利益43百万円の計上と配当金の支払額43百万円により、純資産は0百万円減の33億83百万円となりました。 (営業活動によるキャッシュ・フロー) 税金等調整前中間純利益2億10百万円、減価償却費1億79百万円及び減損損失1億8百万円
「キャッシュ・フロー指標」の平成19年4月中間期 自己資本比率 29.7% 時価ベースの自己資本比率 19.8%	「キャッシュ・フロー指標」の平成19年4月中間期 自己資本比率 29.0% 時価ベースの自己資本比率 20.0%

③「4 中間連結財務諸表 (1) 中間連結貸借対照表」の当中間連結会計期間末欄 (9、10、11ページ)

＜修正前＞	＜修正後＞
建物及び構築物 1,079,637千円	建物及び構築物 971,371千円
その他 47,121千円	その他 47,082千円
有形固定資産合計 5,673,714千円	有形固定資産合計 5,565,409千円
固定資産合計 5,992,882千円	固定資産合計 5,884,577千円
資産合計 11,770,673千円	資産合計 11,662,367千円
「流動資産合計」の構成比 49.1%	「流動資産合計」の構成比 49.5%
「有形固定資産合計」の構成比 48.2%	「有形固定資産合計」の構成比 47.7%
「無形固定資産」の構成比 0.6%	「無形固定資産」の構成比 0.7%
「固定資産合計」の構成比 50.9%	「固定資産合計」の構成比 50.5%
「流動負債合計」の構成比 39.8%	「流動負債合計」の構成比 40.2%
「固定負債合計」の構成比 30.5%	「固定負債合計」の構成比 30.8%
「負債合計」の構成比 70.3%	「負債合計」の構成比 71.0%
利益剰余金 2,264,780千円	利益剰余金 2,156,474千円
株主資本合計 3,462,505千円	株主資本合計 3,354,200千円
純資産合計 3,491,978千円	純資産合計 3,383,673千円
負債及び純資産合計 11,770,673千円	負債及び純資産合計 11,662,367千円
「株主資本合計」の構成比 29.4%	「株主資本合計」の構成比 28.8%
「評価・換算差額等合計」の構成比 0.3%	「評価・換算差額等合計」の構成比 0.2%
「純資産合計」の構成比 29.7%	「純資産合計」の構成比 29.0%

④「4 中間連結財務諸表 (2) 中間連結損益計算書」の当中間連結会計期間欄 (12ページ)

＜修正前＞	＜修正後＞
減損損失 一千円	減損損失 108,305千円
特別損失合計 11,289千円	特別損失合計 119,594千円
税金等調整前中間(当期)純利益 318,867千円	税金等調整前中間(当期)純利益 210,562千円
中間(当期)純利益 151,386千円	中間(当期)純利益 43,081千円
「特別損失合計」の百分比 0.2%	「特別損失合計」の百分比 2.3%
「税金等調整前中間(当期)純利益」の百分比 6.2%	「税金等調整前中間(当期)純利益」の百分比 4.1%
「中間(当期)純利益」の百分比 2.9%	「中間(当期)純利益」の百分比 0.8%

⑤「4 中間連結財務諸表 (4) 中間連結株主資本等変動計算書」の当中間連結会計期間 (14ページ)

＜修正前＞	＜修正後＞
利益剰余金欄	利益剰余金欄
中間純利益 151,386千円	中間純利益 43,081千円
中間連結会計期間中の変動額合計 108,089千円	中間連結会計期間中の変動額合計 △215千円
平成19年4月30日残高 2,264,780千円	平成19年4月30日残高 2,156,474千円
株主資本合計欄	株主資本合計欄
中間純利益 151,386千円	中間純利益 43,081千円
中間連結会計期間中の変動額合計 108,032千円	中間連結会計期間中の変動額合計 △272千円
平成19年4月30日残高 3,462,505千円	平成19年4月30日残高 3,354,200千円
純資産合計	純資産合計
中間純利益 151,386千円	中間純利益 43,081千円
中間連結会計期間中の変動額合計 107,791千円	中間連結会計期間中の変動額合計 △513千円
平成19年4月30日残高 3,491,978千円	平成19年4月30日残高 3,383,673千円

⑥「4 中間連結財務諸表 (5) 中間連結キャッシュ・フロー計算書」の当中間連結会計期間欄 (16ページ)

〈修正前〉		〈修正後〉	
税金等調整前中間(当期)純利益	318,867千円	税金等調整前中間(当期)純利益	210,562千円
減損損失	一千円	減損損失	108,305千円

⑦「4 中間連結財務諸表 (8) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結貸借対照表関係)」の当中間連結会計期間末欄 (23ページ)

〈修正前〉		〈修正後〉	
担保に提供している資産		担保に提供している資産	
建物及び構築物	722,296千円	建物及び構築物	618,813千円
合計	4,229,509千円	合計	4,126,027千円

⑧「4 中間連結財務諸表 (8) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結損益計算書関係)」の当中間連結会計期間欄 (24ページ)

〈修正前〉	〈修正後〉														
—	<p>※2 当中間連結会計期間において、次の資産について減損損失を計上しております。</p> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象資産</th> <th>種類</th> <th>場所</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">処分予定資産</td> <td>建物及び構築物</td> <td rowspan="2">山口県周南市</td> <td>108,265</td> </tr> <tr> <td>その他(工具、器具及び備品)</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>108,305</td> </tr> </tbody> </table> <p>処分予定資産は、資産を各々独立した単位にグルーピングしております。</p> <p>処分予定資産について減損損失を認識し、当中間連結会計期間末における回収可能価額まで減額いたしました。</p> <p>また、回収可能価額は契約金額による正味売却予定価額によっております。</p>	対象資産	種類	場所	減損損失	処分予定資産	建物及び構築物	山口県周南市	108,265	その他(工具、器具及び備品)	39	合計	—	—	108,305
対象資産	種類	場所	減損損失												
処分予定資産	建物及び構築物	山口県周南市	108,265												
	その他(工具、器具及び備品)		39												
合計	—	—	108,305												

⑨「4 中間連結財務諸表 (1株当たり情報)」の当中間連結会計期間欄 (34、35ページ)

〈修正前〉		〈修正後〉	
1株当たり純資産額	2,016円38銭	1株当たり純資産額	1,953円84銭
1株当たり中間純利益金額	87円41銭	1株当たり中間純利益金額	24円88銭
(注) 算定上の基礎		(注) 算定上の基礎	
1 1株当たり純資産額		1 1株当たり純資産額	
中間連結貸借対照表の純資産の部の合計額	3,491,978千円	中間連結貸借対照表の純資産の部の合計額	3,383,673千円
普通株式に係る中間期末(期末)の純資産額	3,491,978千円	普通株式に係る中間期末(期末)の純資産額	3,383,673千円
2 1株当たり中間(当期)純利益金額		2 1株当たり中間(当期)純利益金額	
中間連結損益計算書上の中間(当期)純利益	151,386千円	中間連結損益計算書上の中間(当期)純利益	43,081千円
普通株式に係る中間(当期)純利益	151,386千円	普通株式に係る中間(当期)純利益	43,081千円

以上